

兵庫県姫路市

創業以来91年の部品加工技術の蓄積 顧客要求の充足追求と環境経営の両立

産業用機械の中大型部品機械加工を得意とする部品製造業者であり、大型部品の精密加工を多品種少量・短納期で提供する体制を構築。特に大型鋳物加工では、70年以上の鋳物製造からの一貫した部品加工技術とノウハウを蓄積し、顧客要求への的確な対応で信頼度も高い。2010年には放置竹林の資源活用を意図した竹粉碎機バンブームルを独自開発・製造し、土壌改良剤・消臭抗菌等への活用に大きな期待がなされている。

| | | | |
|---------|---|-------|---------|
| ●所在地 | 兵庫県姫路市飾磨区中島1345-2 | ●設立 | 1929年 |
| ●電話/FAX | 079-234-4116/079-234-5116 | ●資本金 | 2,000万円 |
| ●URL | http://www.houz.co.jp | ●従業員数 | 48名 |
| ●代表者 | 代表取締役 寶角 勝利 | | |



環境対応製品開発によるブランド価値向上

戦後の各種自社製品開発製造期より精密加工技術を醸成。受注生産方式の加工に移って以降は、2010年に放置竹林の竹の超微細な粉末加工装置を開発製造し、竹に含まれる乳酸菌やバクテリアの効果による土壌改良剤、畜産飼料改良剤、堆肥・肥料資材、糞尿の消臭・除菌剤への活用可能な事業を展開。この事業が2019年3月にテレビのニュース番組で全国放映されて以降ホームページへのアクセス件数も増加し、本業の大型部品加工への引合が増加するというブランド価値向上の効果を生んでいる。



竹粉碎機バンブームルとテレビ取材風景

IT化の推進と新工場による生産効率の向上取組

経営課題として納期遅れと生産効率の向上に取組み、工場内Wi-Fi化とタブレット端末の導入を行い、作業者の手元での情報確認により全社で1日約9時間のムダを削減。加えて全社プロジェクト活動により、5S・標準化・見える化で約150項目もの改善を実施。今後は新工場が稼働予定で、大型マシニングセンターや複合加工機を導入し、加工時の段取替えを減らす工夫を施すことでリードタイム短縮を図り、生産効率を更に高める予定。併せて全社のIT化再構築も検討開始予定。



手元での情報確認

若者が技能錬磨し、経営と現場が一体となれる社風作り

創業90周年を超える企業であるが、社員の平均年齢が36歳と若く、世代交代が上手く図られ若者が元気で活躍する職場作りができています。設備もNC制御の加工機だけでなく汎用旋盤を活用したり治具の設計製作を行い、個人の技能を高め伝統の技が継承可能な体制を構築。経営者から若手まで階層を超えたメンバーによる改善活動を重ねることで、若手メンバーであっても経営者の考える経営課題と現場の抱える問題点をと紐づけて考えられる場と社風作りが進行している。



従業員集合写真